

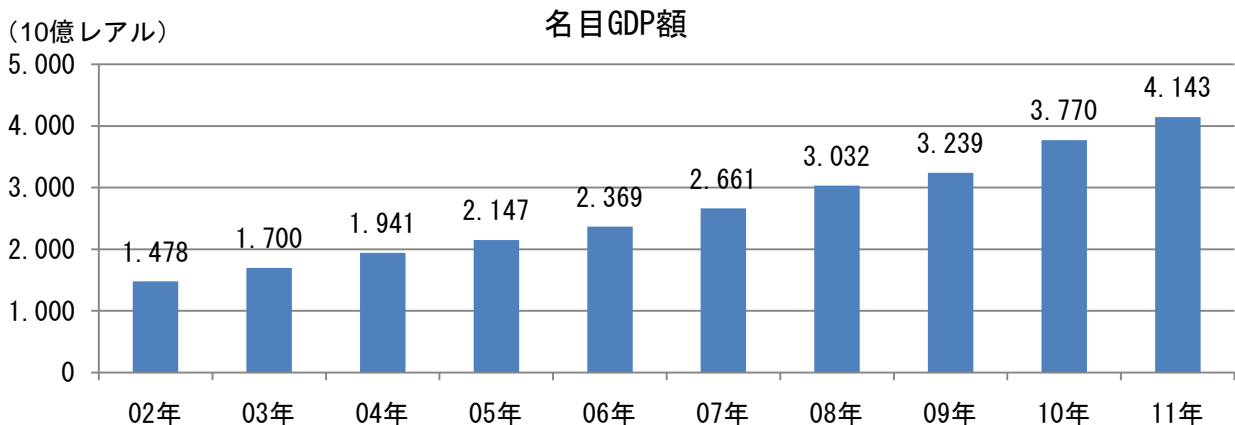
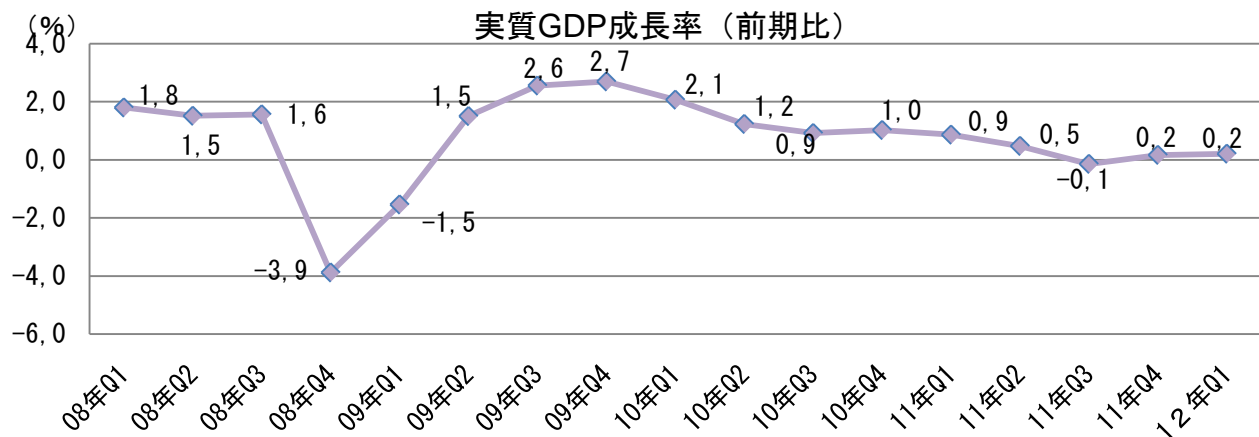
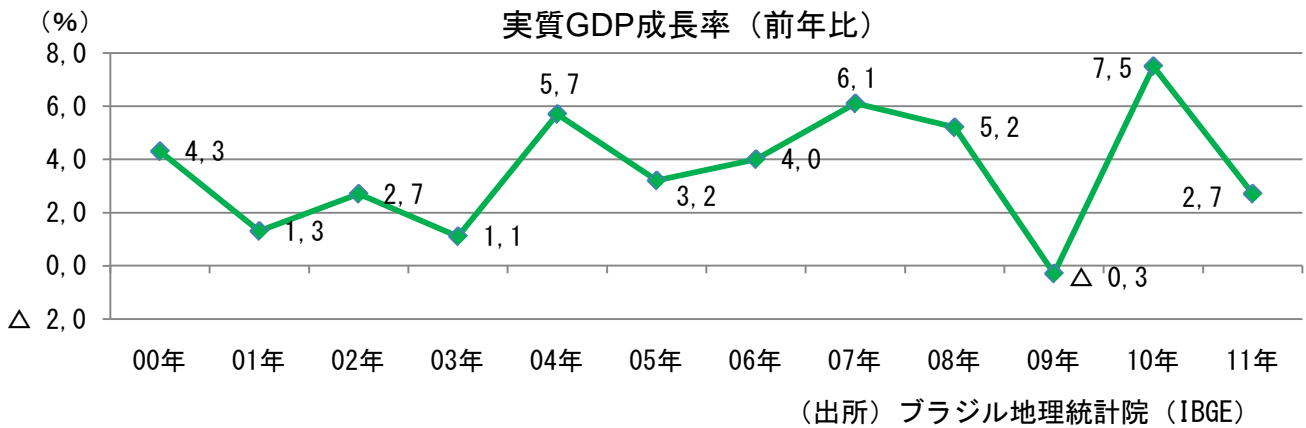
ブラジル経済（概要）

2012年7月

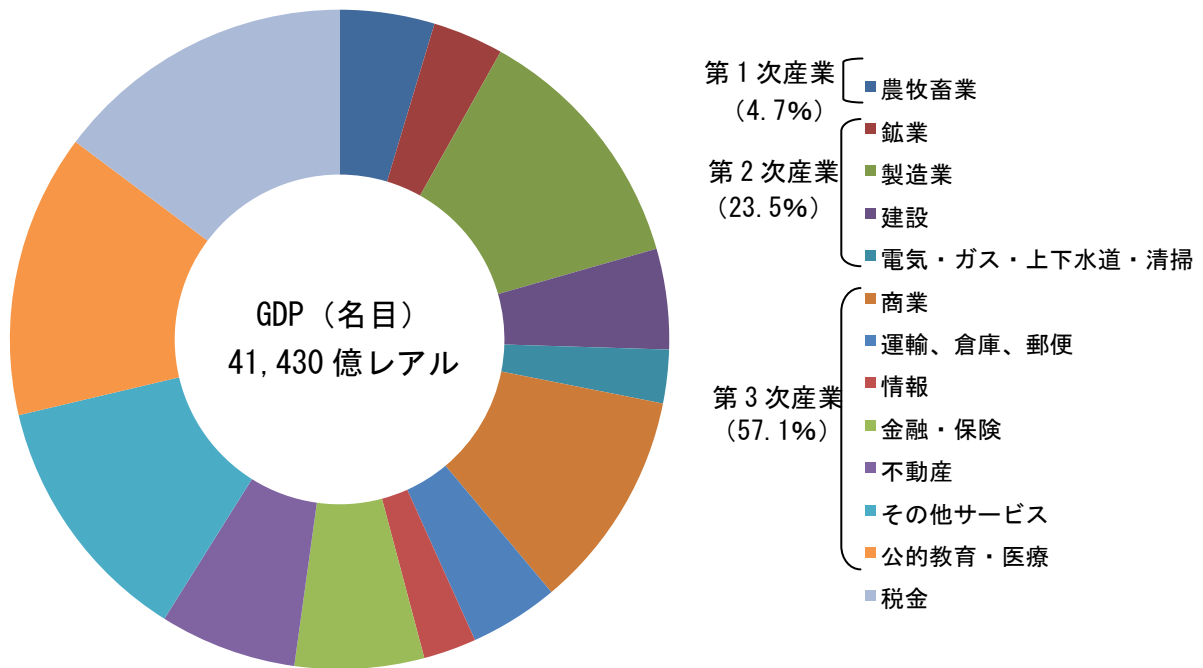
在ブラジル日本国大使館

1. GDP 成長率

2011年実質GDP率は、2.7%（2010年7.5%）と低調であった。2012年の成長率は昨年よりも低下すると見られており、中銀予測は2.5%、中銀Focus（6月29日）は2.05%。

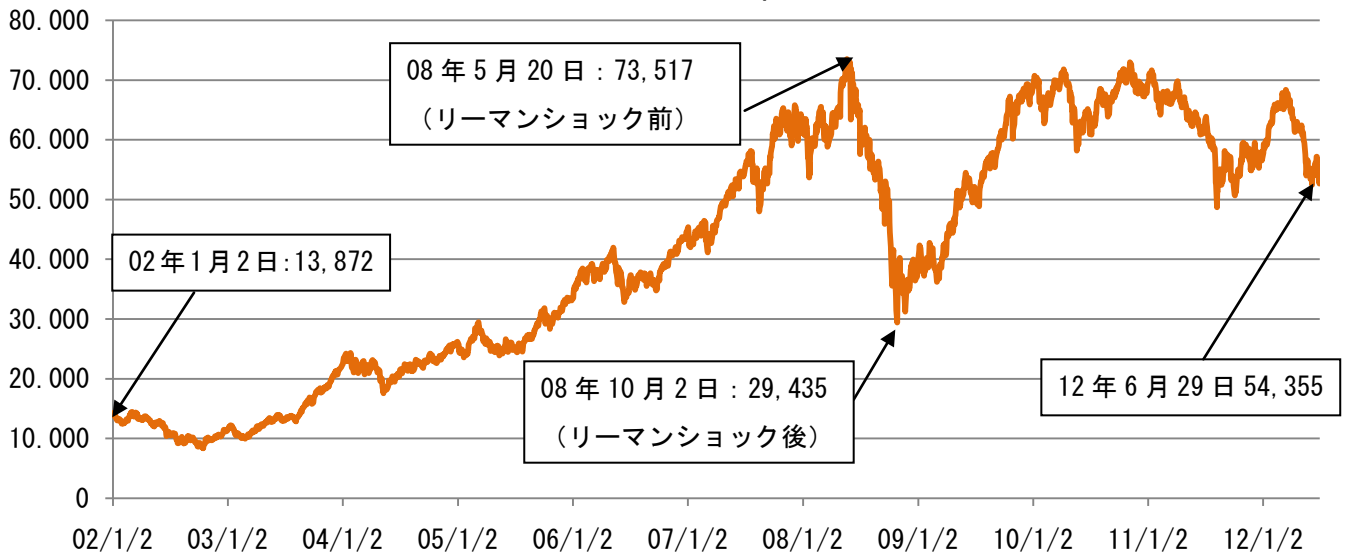


2011年セクター別 GDP (名目) 構成比



(出所) ブラジル地理統計院 (IBGE)

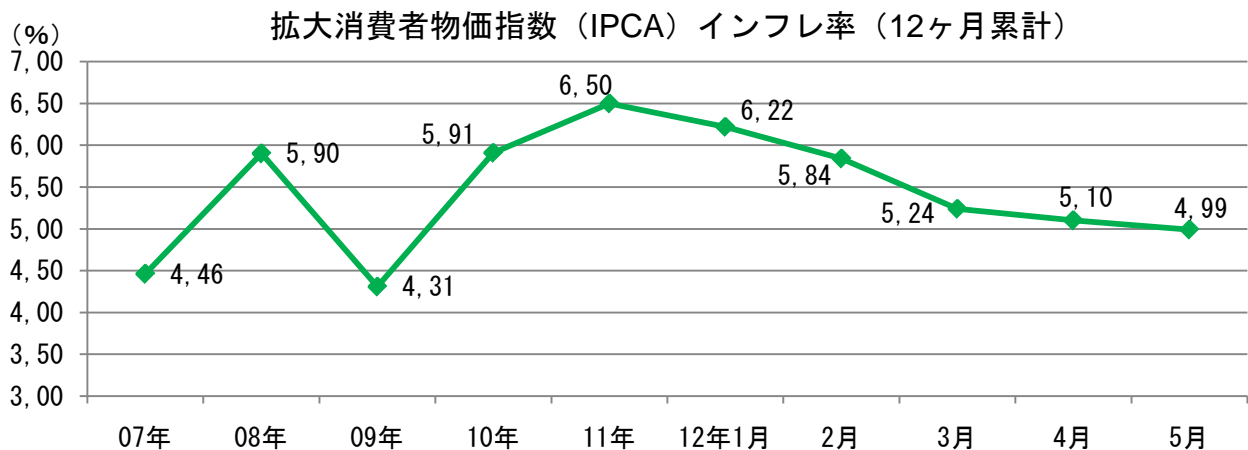
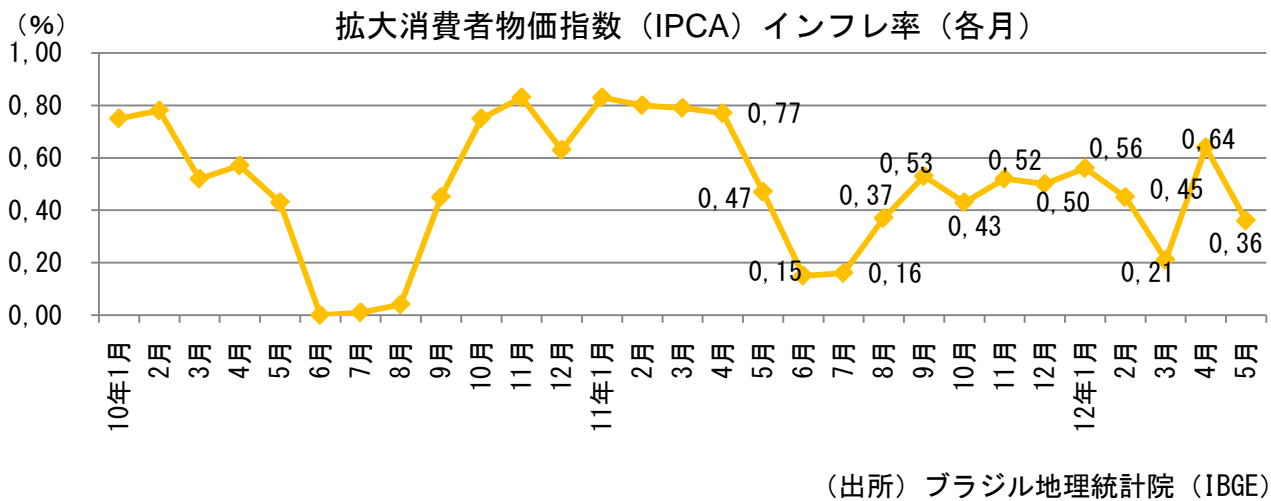
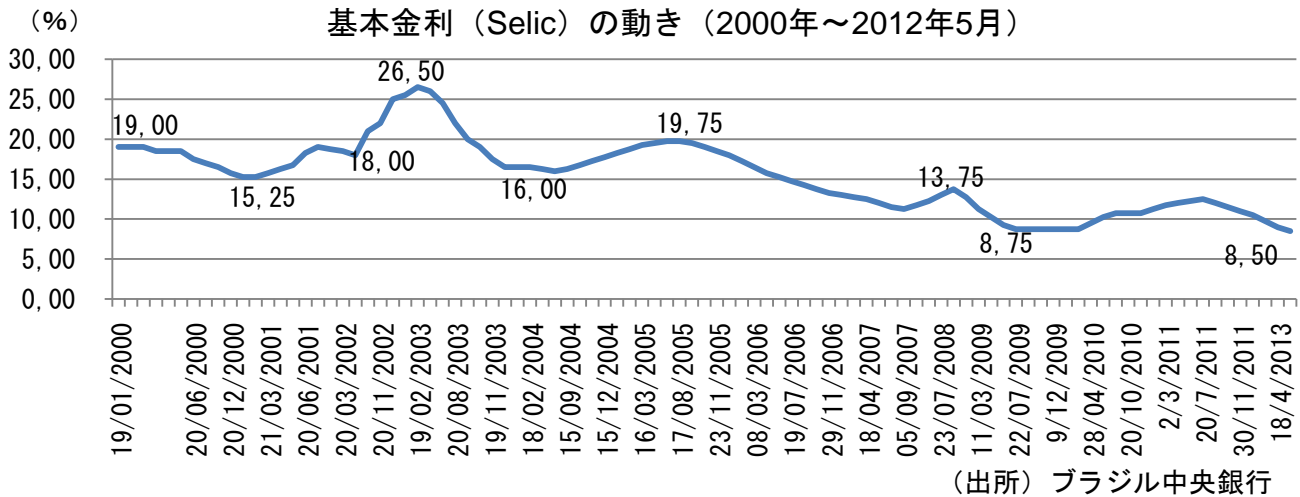
株価指数 (Bovespa)



(出所) B&M BOVESPA

2. 金利, インフレ動向

5月30日、基本金利 (Selic) は0.5%引き下げられ、8.50%となり、リーマンショック後の8.75%を下回る水準となった。7月10、11日の通貨政策委員会 (Copom) においても、Selicは引き続き下げられると見込まれている。



(注) 10年までは12月時点の12ヶ月累計

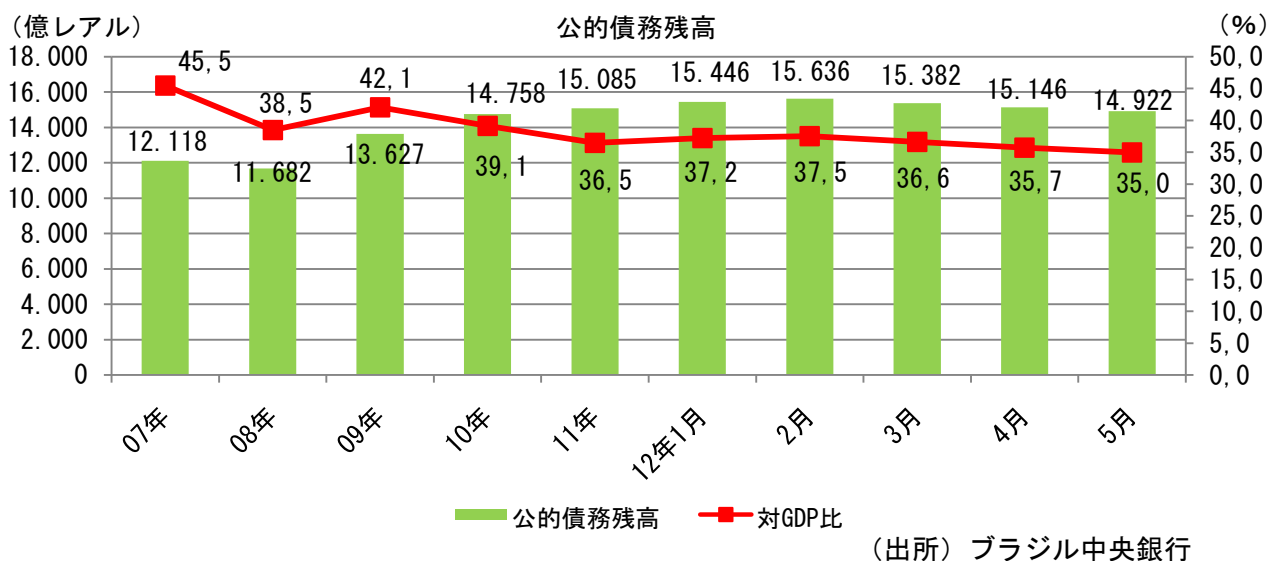
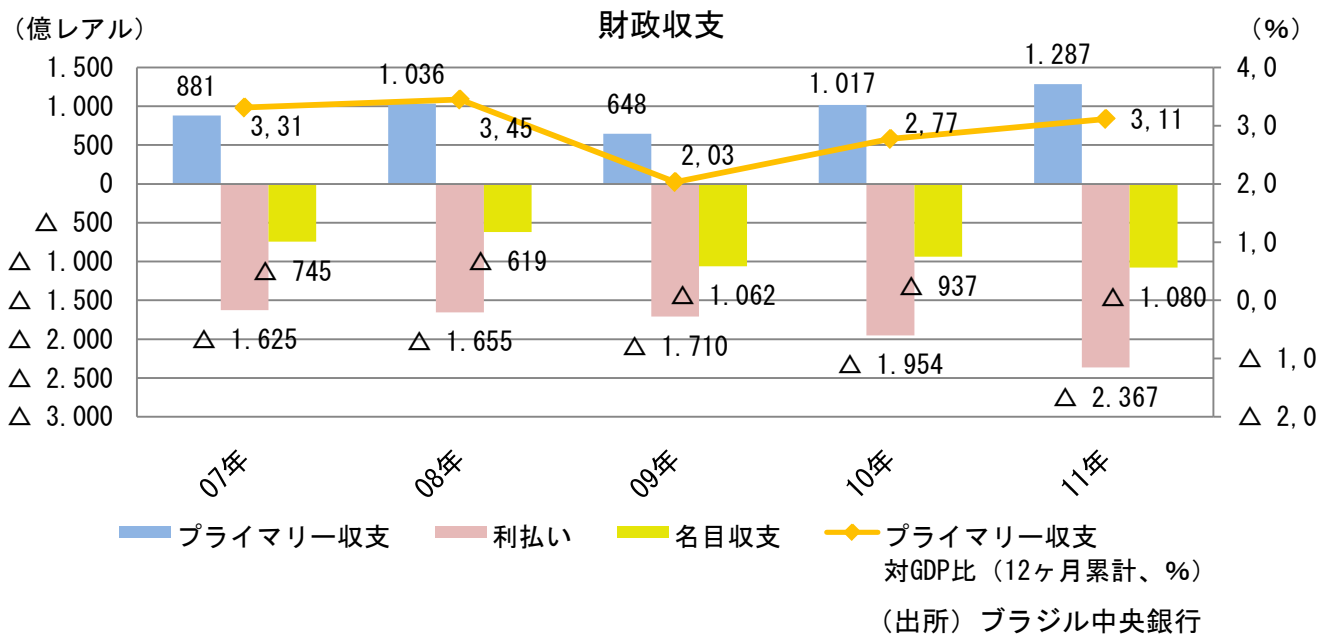
(出所) ブラジル地理統計院 (IBGE)

3. 財政収支

今年の低成長を受け、景気刺激策が行われている中、2012年のプライマリー収支黒字目標は変更されておらず、1398億レアル（対GDP比：3.1%）である。

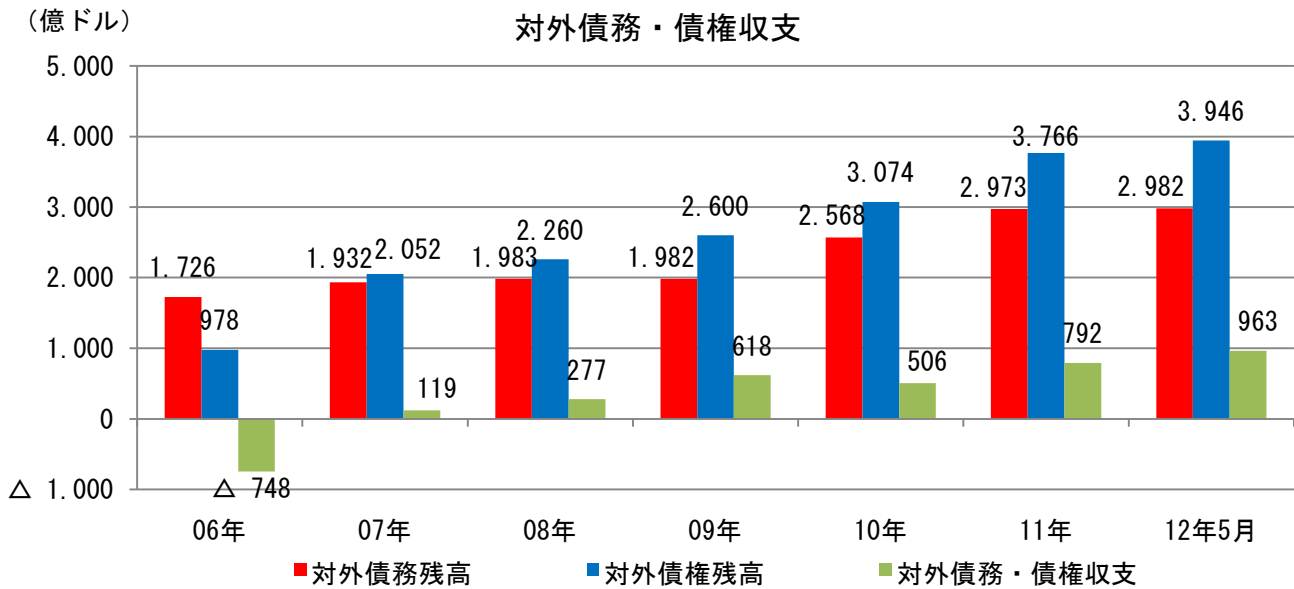
| | |
|----------------|---------|
| | 12年1～5月 |
| プライマリー収支(億レアル) | 629 |
| 利払い(億レアル) | △ 949 |
| 名目収支(億レアル) | △ 320 |

| | |
|-----------------------------|------|
| プライマリー収支 対GDP比(12ヶ月累計、%) | 2.97 |
|-----------------------------|------|



4. 対外債務

過去に大幅な対外債務に苦しんだブラジルであるが、07年に対外債権（外貨準備高、対外融資等）が対外債務を上回り、純債権国となっている。

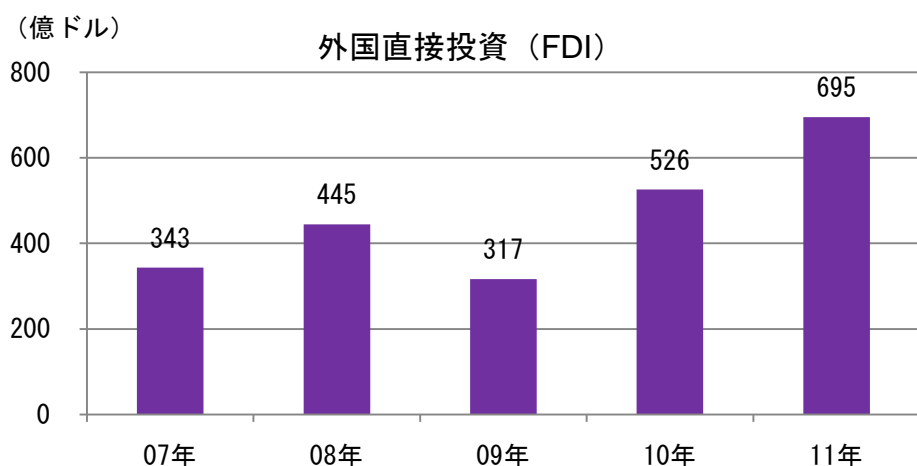
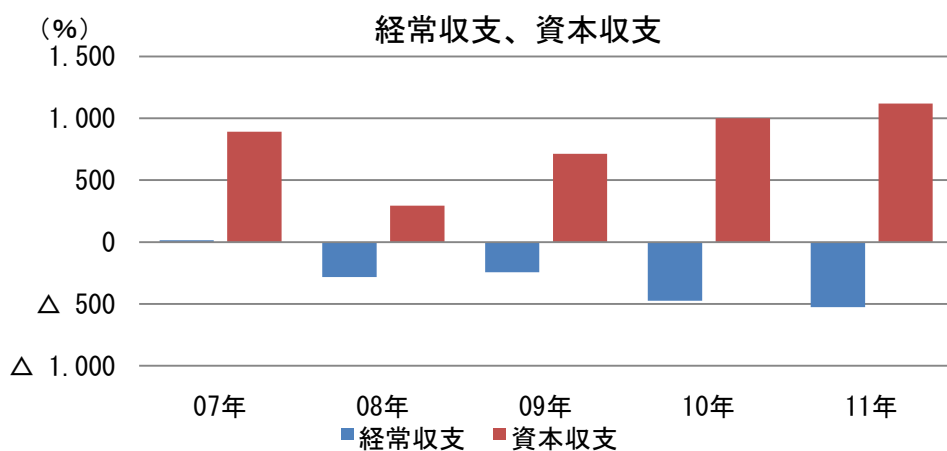


(出所) ブラジル中央銀行

5. 国際収支

中銀による今年の経常収支、貿易収支、対内直接投資を各々、△560 億ドル（昨年+525 億ドル）、180 億ドル（昨年+293 億ドル）、500 億ドル（昨年 667 億ドル）と予測。

| (単位) 億ドル | 07年 | 08年 | 09年 | 10年 | 11年 | 12年1~5月 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 経常収支 | 16 | △ 282 | △ 243 | △ 475 | △ 525 | △ 210 |
| 貿易収支 | 400 | 248 | 253 | 203 | 298 | 63 |
| サービス・所得収支 | △ 425 | △ 573 | △ 529 | △ 706 | △ 853 | △ 284 |
| 経常移転収支 | 40 | 42 | 33 | 28 | 30 | 11 |
| 資本収支 | 891 | 294 | 713 | 1001 | 1124 | 404 |
| 投資収支 | 883 | 283 | 702 | 990 | 1108 | 396 |
| 直接投資 | 275 | 246 | 360 | 370 | 677 | 295 |
| 対外直接投資 | △ 71 | △ 205 | 101 | △ 115 | 10 | 61 |
| 対内直接投資 | 346 | 451 | 259 | 485 | 667 | 233 |
| 証券投資 | 484 | 11 | 503 | 645 | 353 | △ 6 |
| デリバティブ | △ 7 | △ 3 | 2 | △ 1 | 0 | △ 0.2 |
| その他投資 | 131 | 29 | △ 163 | △ 23 | 78 | 108 |
| その他資本収支 | 8 | 11 | 11 | 11 | 16 | 7 |
| 誤差・脱漏 | △ 32 | 18 | △ 3 | △ 35 | △ 13 | 18 |



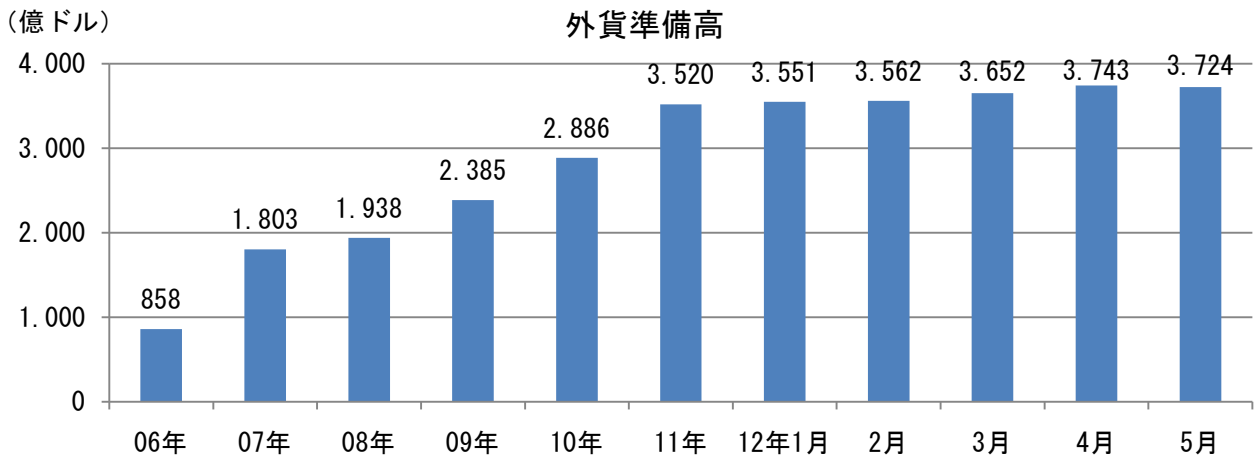
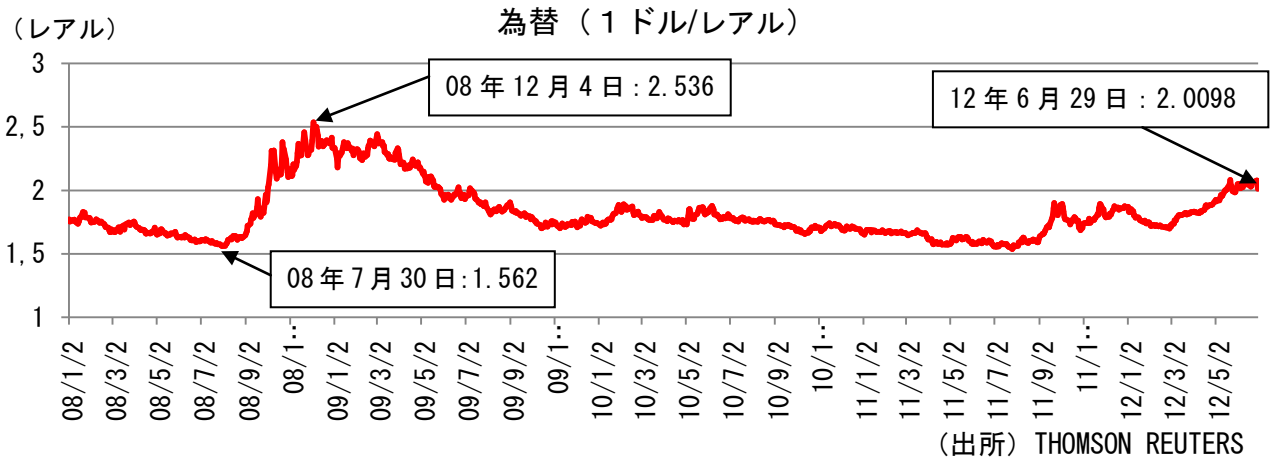
外国直接投資 (FDI)

12年1~5月
・211 億ドル
11年1~5月
・265 億ドル

(出所) ブラジル中央銀行

6. 為替, 外貨準備高

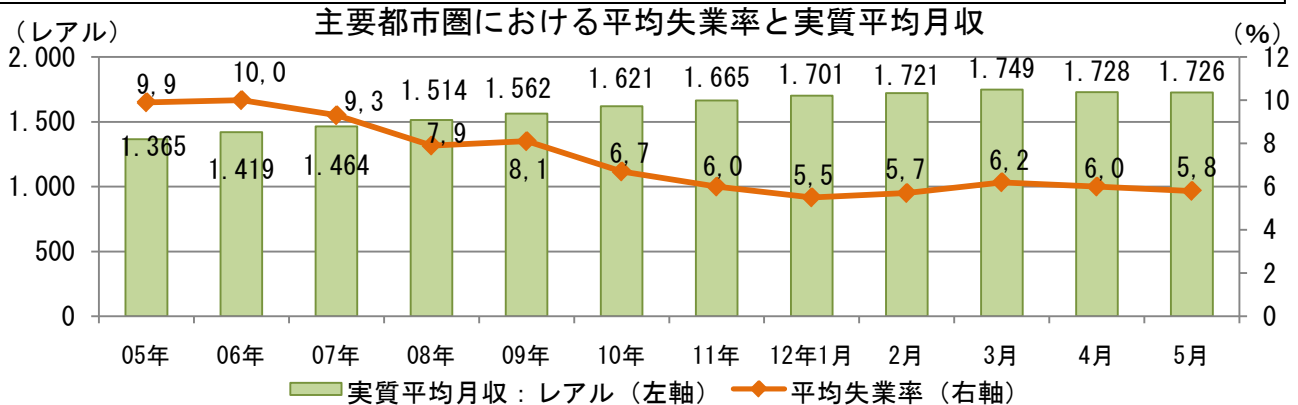
6月の為替レートも引き続き5月と同様にリアル安で推移している。5月29日の為替レートは、中銀による先物市場への為替介入により、前日(1ドル/2.0762)に比べ3.2%リアル高となり、1ドル/2.0098であった。



(出所) ブラジル中央銀行

7. 労働市場

経済成長が鈍化している中、5月失業率は先月と比べ、0.2%減少し、5.8%となり、2002年からの統計発表開始以来、5月の失業率としては最低の水準となった。なお、平均月収については、5月は先月より多少低下した。



(注) 11年までは年平均値

(出所) ブラジル地理統計院 (IBGE)

* 主要都市圏：サンパウロ、リオデジャネイロ、サルバドール、レシフェ、ペロオリゾンテ、ポルトアレグレ